

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	堺市
取組市町村名 取組団体・企業名	堺市（堺市立宮山台こども園）
取組の名称	玄関ホールでの給食カレンダーの掲示
実施時期	令和3年6月
取組内容	<p>食育月間の取組として、こども園の玄関ホールに給食カレンダーを掲示しました。</p> <p><b>【目的】</b> 毎日食べている給食・間食がどのように作られているかを知ること、園児の食への興味・関心が深まります。また、コロナ禍で園児と調理員が対面などで関わる機会が減少しているため、間接的に調理員とのコミュニケーションを図ります。</p> <p><b>【対象】</b> 在園児（0～5歳児）及び保護者</p> <p><b>【内容】</b> 玄関ホールに日付のみを入れた「給食カレンダー」を掲示し、毎日給間食後すぐに当日の調理室の様子を撮影した写真と一言メモを添えて掲示内容を追加していきました。写真は、必ず調理員（調理員の顔）が写るように撮影しました。</p> <p><b>【まとめ】</b> 「だんごいっぱいやった」「お鍋大きい」「調理の先生写ってた」など、食材や調理の過程、調理員の姿に色々な声が聞かれました。食への興味・関心を深めると共に、調理員の活躍アピールもでき、楽しい給食（間食）の時間作りのきっかけとなりました。また、園児及び保護者が必ず通る玄関ホールに掲示していたことで、毎日降園時に、園児と保護者でその日の写真について話をしている姿があり、親子で食に関する話をする良い機会にもなりました。</p> <p>当初、在園児及び保護者を対象とし取組を始めましたが、想像以上に職員（保育教諭等）からの反応があり職員への情報発信・食育の啓発にも繋がりました。</p>



こどもの目線の高さになるよう掲示しました。



だんごの日の写真は、特に反響が大きかったです。

